

令和6年度 学校だより



3月

すくすく くすのき

令和7年3月18日

阿武町立阿武小学校

第12号

## 令和6年度 第14回 卒業証書授与式は明日です

明日3月19日は、令和6年度 第14回卒業証書授与式です。今年度の卒業生は19名。当日に備えて3月14日には予行練習を行いました。全員、本番さながらに、気持ちも身だしなみも整えて臨むことができました。

当日手にする卒業証書に記された言葉はたったの17文字。「小学校の課程を修了したことを証する」……。この文字と文字の間には、6年間の様々な思い出が詰まっていることでしょう。そのことをかみしめながら、卒業式をみんなでやりとげてほしいと思います。



式辞の一部を掲載させていただきます

さて、いよいよ、これから皆さんは、中学生となり、一つ一つ、大人への階段をのぼっていきます。そんな皆さんに、次の言葉を贈ります。それは、「心の鏡」という言葉です。

自分の身なりを正すためには、人はまず鏡の前に立ちます。鏡は正直です。ありのままの姿をそこに映し出します。ネクタイが曲がっていないと言い張る人でも、鏡の前に立てば一目瞭然です。だから人は、その間違いを認め、これを直すでしょう。

しかし、身なりは鏡で直せても、心のゆがみまでは映し出してはくれません。だから、人はとにかく、自分の考えやふるまいのよくないところを自覚しにくいものです。世の中に「心をうつす鏡」がないのだから無理ありません。でも、それを求める心、謙虚な心があれば、「心の鏡」は、あなたのすぐ近くにあることに気付くはずですよ。

そう、それは、仲間であり、下級生であり、みなさんの周りにいる人たちです。例えば相手が悲しそうな表情をしていたとしましょう。その理由は様々だと思いますが、もしかしたら、それは自分の心のもち方から発せられた言葉や接し方が映し出されたものかもしれません。

だからこそ、周囲をよく見てほしい。周囲の人の声に耳を傾けてほしい。そして、目の前に映し出された仲間、友を見て、自分の心に問いかけてほしい。そう、二月末に行った「ありがとう六年生集会」で、下級生が見せた表情や言葉、あれは、みなさんのこれまでの心持ちによって映し出されたすばらしい「心の鏡」そのものでした。



とはいえ、私たちは人間です。感情のままに、時に「心の鏡」を直視できず、閉ざしてしまうこともあるでしょう。

しかし、恐れず、逃げず、前を向いてほしいのです。うそをついたり、ごまかしたりしなければ、一筋の希望の光が必ず見えてきます。「きづく、きめる、かかわる、やりぬく」の心や力を磨いてきた皆さん、小学校で得た自信を胸に、「心の鏡」を見つめながら、みんなとともに、さらに大きく羽ばたいていくことを願っています。

### くすのきボランティア感謝の会

今年度、本校の教育活動を様々な面で支えてくださった地域の方々をお招きして感謝の会を行いました。たくさんの温かい言葉や励ましの言葉をいただき、あらためて地域とともにある学校のすばらしさを感じました。1年間、本当にありがとうございました。



### 3・4月の主な予定

3月24日(月) …午前中授業、給食終了	4月11日(金) …給食開始(2年生以上)
25日(火) …修了式	15日(火) …身体計測、PTA執行部会
28日(金) …お別れ式(9:30~)	16日(水) …給食開始(1年生)、地区別下校
4月8日(火) …入学式準備(午後)	17日(木) …全国学力・学習状況調査(6年生) 山口県4月確認問題(5年生)
10日(木) …着任式、始業式 入学式(9:30~)	18日(金) …希望制の学校面談(午後)

令和6年度は、もうすぐ終わりますが、保護者そして地域の皆様の温かいご支援に心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。令和7年度も引き続き、阿武小学校の子どもたちの学びと育ちを、ともに支えていただきますようお願い申し上げます。